

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	生活化学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	前期	教室名	4校舎502
担 当 教 員	土田 勝己	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
生活管理の面から日常生活に欠かせない洗剤や石鹼などについて、働きや薬との関連性について学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
試験70% 出席・平常評価30%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布プリント等						
《授業外における学習方法》						
授業を振り返り復習する。						
《履修に当たっての留意点》						
日常生活で気になった薬品を使用する製品について興味を持ち、調べるようにしてください。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活で使用する生活用品、食料品、化学薬品を使用した製品を調べ、その成分について説明することができる	配布資料等	特になし	
		各コマにおける授業予定	日常生活で使用する化学薬品について			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	医薬品と医薬用外部外品について知り、その違いを説明することができる	配布資料等	前回の内容を復習しておく	
		各コマにおける授業予定	医薬品と医薬用外部外品について			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	石鹼の種類を分類し、それぞれの分類における薬品について理解し説明できる	配布資料等	前回までの内容を復習しておく	
		各コマにおける授業予定	石鹼について①			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	前回の授業から実際の石鹼製品についてまとめレポートを作成できる	配布資料等	前回までの内容を復習しておく	
		各コマにおける授業予定	石鹼について②			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	防虫剤の種類と成分について学び説明することができる	配布資料等	前回までの内容を復習しておく	
		各コマにおける授業予定	防虫剤について			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活で飲料・食料品(サプリメント等も含む)がどのように関わるを知り、健康に生活するにはどのように摂取するのが良いか説明できる	配布資料等	前回までの内容を復習しておく
		各コマにおける授業予定	健康食品・飲料・食料品について		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	その他生活に必要な化学薬品を用いた製品について理解し、説明できる	配布資料等	前回までの内容を復習しておく
		各コマにおける授業予定	その他生活に必要な化学薬品を用いた製品について		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの内容について一通り説明できる。	配布資料等	前回までの内容を復習しておく
		各コマにおける授業予定	総合復習、まとめ		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			